

報道発表資料の配付日時 9月4日(水) 16時00分

| | | | |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 『水福連携』による障がい者の就労促進事業について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>○ 道では、今年度から人手不足が深刻な地域の水産加工業等において、障がいのある方の就労の場を創出する「水福連携」事業に取り組んでおり、<u>全国で初めての取組となる正社員雇用を目的としたマッチング支援事業を実施しています。</u> (支援対象地域：全道域、今年度重点地域：宗谷、オホーツク管内)</p> <p>○ 現在、道内の水産加工業での正社員就労を目指す障がいのある方を募集していますので、道民の方へ広く周知をお願いします。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・募集期間：令和2年(2020年)1月中旬頃まで ・お問い合わせ先： 「地場産業障がい者就労促進事業委託業務」受託コンソーシアム 代表者 株式会社ピーアールセンター 担当者 小黒 朋廣 ・TEL：011-222-5555 (平日 午前9時30分～午後6時30分まで) </div> <p>○ なお、『水福連携』事業の詳細につきましては、ホームページをご確認ください。(「北海道 水福連携 ピーアールセンター」で検索) URL：http://www.prc.ne.jp/news/#AdminBusiness</p> | | |
| 参考 | <p>「水福連携」は、農業と福祉の連携による「農福連携」の水産版の取組です。 国が今年度策定した「農福連携等推進ビジョン(R1.6.4)」においても、「水福連携」の取組を推進することが明記されています。 道においても「農福連携」を一層推進するとともに、水産業と福祉の連携である「水福連携」にも積極的に取り組んでいます。</p> | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | ○ 障がいのある方の正社員就労を支援するため、積極的なPRをお願いします。 | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |
| 担当 (連絡先) | <p><障がいのある方の正社員募集に関する事> 「地場産業障がい者就労促進事業委託業務」受託コンソーシアム 代表者 株式会社ピーアールセンター(担当 小黒 朋廣) TEL 011-222-5555</p> | | |
| | <p><委託業務に関する事> 保健福祉部 福祉局 障がい者保健福祉課(担当者：主幹 坂田 英行) TEL ダイヤルイン 011-204-5278 内線 25-708</p> | | |

地場産業への障がい者就労促進事業の骨子

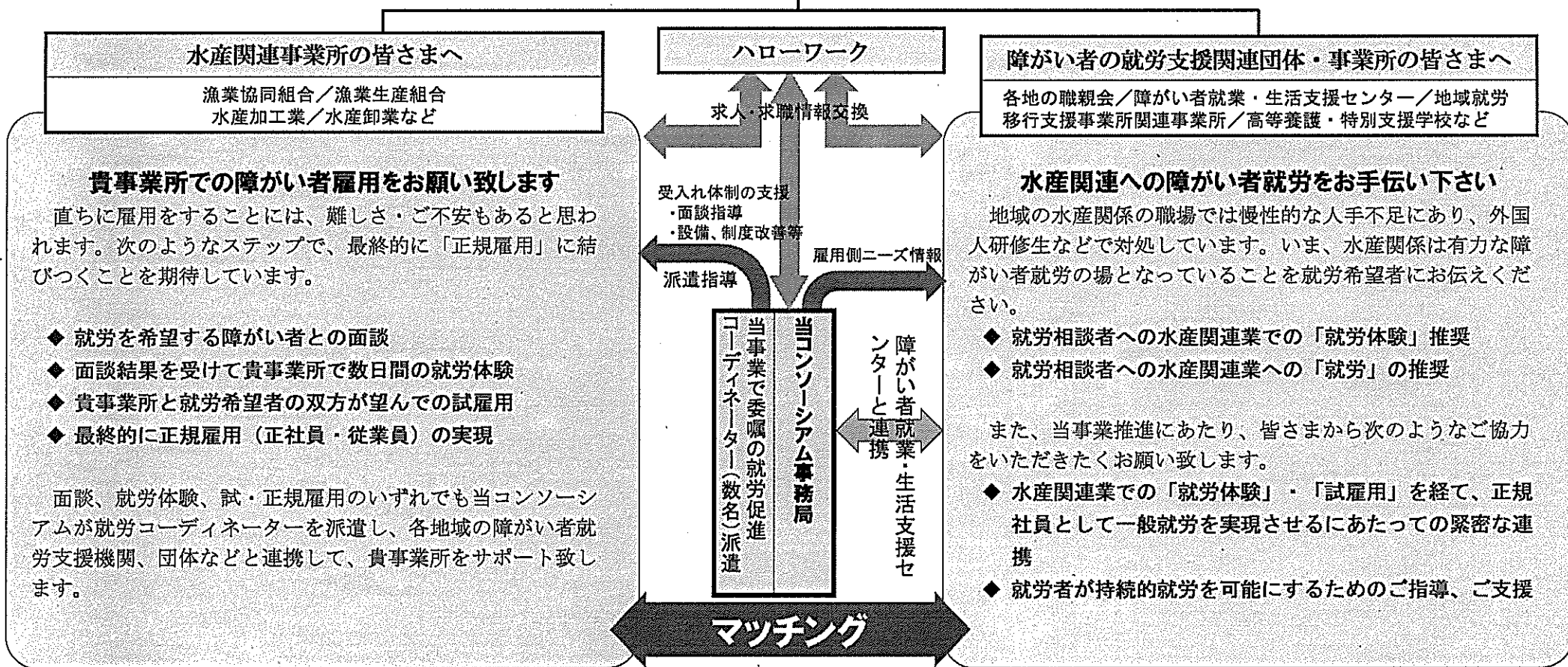
《事業主体》 北海道庁（保健福祉部 福祉局 障がい者保健福祉課 社会参加グループ）の委託を受けて進めています

《事業目的》 水産関連の職場に障がい者が就労できるような取り組みです

- **水福連携**（水産関連業と福祉関連事業体の連携）など、福祉と地場産業との連携を促進し、人手不足が深刻な地域の水産加工業をはじめとした地場産業において障がいのある方の就労を促進することにより、良質で安定的な正社員雇用の創出及び定着を図ります。

《事業内容》 障がい者の就労（雇用）をスムーズにするためのサポートをさせていただきます

- 地場産業と障害福祉サービス事業者等とのマッチングを進め、障がい者の就労を実現します。
- 地場産業（事業所等）の受入を巡る不安や対策をサポートするために、コーディネーターの派遣やアドバイスを行います。



道内の水産加工業への正社員就職を目指す障がいのある方を募集しています。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。（お問い合わせ先：011-222-5555）